



2018「かまいし第九の会」合唱メンバーを募集します

昨年12月に完成したばかりの釜石市民ホールで、記念すべき40回目のコンサートを行いました。東日本大震災の後も途切れることなく続けてきた「かまいしの第九」を一緒に歌いませんか。

釜石市や大槌町など近隣にお住まいで、練習に参加できる人であれば申し込み可能です。

■発会式・練習

日時 7月21日(出)15時30分～17時30分 (受付15時～)
場所 釜石市民ホールTETTO スタジオA

■練習 (7月21日以降の日程)

- ・7月28日(出)15時30分～17時30分 釜石教育会館
- ・8月2日(木)19時～21時 中妻公民館

※8月2日以降については、各地区生活応援センターなどに置いてあるチラシをご覧ください

※会費、チケット代などの実費負担があります

■申し込み方法

8月11日(土・祝)までに、申込書をFAX、またはメールで実行委員会へお送りください。申込書は釜石市民ホールTETTO、市教育センター、各地区生活応援センターなどに備え付けます。

申し込み・問い合わせ

「かまいし第九」実行委員会 ☎・FAX 23-8047 (電話は9時～18時)
✉ kamaishinodaiku@yahoo.co.jp

旧釜石鉱山事務所 夏休み特別企画

「鉱山の宝探し」を開催します

釜石鉱山には、鉄鉱石など数多くの岩石があります。その岩石の種類を学び、標本箱を作ってみませんか。

■日時 7月30日(月)10時～12時

■集合場所 旧釜石鉱山事務所 (甲子町1-90-2) ※9時50分までにお集まりください

■内容 標本箱作り

【講師】釜石鉱山(株)代表取締役社長 山澤 茂行さん

■定員 30人 (どなたでも参加できます)

■参加料 大人300円、小・中学生100円

■申し込み方法 7月17日(火)～26日(木)の間に、市世界遺産課へ電話またはメールでお申し込みください

※定員になり次第、締め切ります

申し込み・問い合わせ

市世界遺産課 ☎22-8846
✉ hashino@city.kamaishi.iwate.jp

釜石市に定住する人を支援します



市は、釜石市内への定住を促進するため二つの補助制度を設けて、転入する人を支援します。対象となるのは、転勤などによる一時的な移住ではなく、釜石市に住み続ける意思があり、市内に住宅を賃借、取得して定住する人です。

1 定住奨励金 ～住宅を賃借する人向け～

■補助金額

- 1人世帯
12万円×2年 (計24万円)
- 転入届出日の年齢が34歳以下の女性1人世帯
24万円×2年 (計48万円)
- 転入届出日の年齢が60歳以下の人が2人以上いる世帯
24万円×2年 (計48万円)

※2年目は、再度交付申請が必要です

※2年目の補助金額は、1年目の金額を上限に、現況確認の上、決定します

■対象 次の要件を全て備えている世帯が対象です

- ①釜石市に定住 (申請日から3年以上居住) する意思がある人
※転勤などによる一時的な移住を除く
- ②平成30年6月22日以降に釜石市に転入届を提出した人
※大槌町からの転入を除く
- ③市内に住宅を借りて入居する人
※社宅など事業主から借りた住宅、公営住宅、U・Iターン者向け借上げ住宅などを除く
- ④法人、団体、個人事業主に雇用されている人
- ⑤転入届出日の年齢が60歳以下の人
- ⑥国家公務員、地方公務員ではない人
- ⑦定住者住宅取得補助金の交付を受けていない人

2 定住者住宅取得補助金 ～住宅を取得する人向け～

■補助金額

- 1 高校生以下の子と同居する世帯
住宅の取得費用の1/2以下の額 (最大100万円)
- 2 ①以外の世帯
住宅の取得費用の1/2以下の額 (最大50万円)

■対象 次の要件を全て備えている世帯が対象です

- ①釜石市に定住 (申請日から3年以上居住) する意思がある人
※転勤などによる一時的な移住を除く
- ②平成30年6月22日以降に釜石市に転入届を提出した人
※大槌町からの転入を除く
- ③釜石市内に住宅を取得して入居する人
- ④転入届出日の年齢が60歳以下の人
- ⑤国家公務員、地方公務員ではない人
- ⑥定住奨励金の交付を受けていない人
- ⑦被災者のための住宅再建支援制度を活用して住宅を取得していない人

申請方法、必要書類など詳しくは、市総合政策課定住推進室へお問い合わせいただくか、市のホームページをご覧ください。申請内容に偽りがあったときは、補助金を返還していただくことがあります。

問い合わせ 市総合政策課 定住推進室 ☎27-8413